

「癒しの里戦略」を前へ

江頭市政の3期目がスタートしました。市民・地域・行政が一致団結し、コロナ禍を乗り越えるために、江頭市長が所信を語ります。

このたびの菊池市長選挙において、引き続き3期目の市政を担わせていただくことになりました。改めて身の引き締まる思いとともに、大きな期待と信頼に応えられるよう全力を尽くしてまいります。

新型コロナウイルス感染症の大流行は未だ収束が見通せません。さまざまな感染症対策や経済支援を行ってきましたが、深刻な影響を及ぼす状況が続いています。医療機関や高齢者施設・子育て関連施設などの方々をはじめ、感染症対策にご理解とご協力をいただいている市民の皆さまに改めて心から感謝を申し上げます。この状況の中、ワクチン接種が開始されたことは明るい希望となっています。市民の皆さまの安心・安全につながるよう、一日も早くワクチン接種が完了するように努めてまいります。熊本地震から早くも5年が経過しましたが、皆さまの力強いご支援、一致団結した

取り組みにより、復旧・復興に向けた着実な歩みを実感しています。しかし、昨年7月の集中豪雨に見られるように、災害はいつ発生するか分かりません。特に、近年の地球温暖化を原因とした異常気象などによる自然災害の脅威は非常に高まっていることから、油断することなく引き続き市民の皆さまの安全・安心を守るための防災対策に積極的に取り組んでまいります。

私はこれまでの2期8年間、ごみ処理問題の解決や本庁舎をはじめとした施設整備など大きな課題に取り組む、地域経済の活性化に向けてさまざまな施策を推進してきました。3期目の市政では、まずは将来を見据えた総合的かつ計画的なまちづくりのあり方を示す第3次総合計画を策定します。これまで取り組んできた重点施策に今回の市長選挙で掲げた8つのマニフェストを盛り込み、着実に実行しながら、コロナ禍においても市民の皆さまの健康と命をしっかりと守るとともに、地域経済の再興を最優先に取り組んでいきます。

合言葉は「3つのつ」。つどう、つなげる、つづける。私たちの知恵と力を結集し、多くの人のつながりを増やし、地道な努力を続けていくこと。今こそ、一致団結して心と力を合わせ、ピンチをチャンスに変え、この困難を乗り越え、誰もが安心して安全に暮らせる「癒しの里きくち」の実現に取り組んでまいります。

菊池市長 江頭 実

1 コロナへの全力対応と安全・安心のまちづくり

新型コロナウイルス感染症で疲弊した産業と暮らしを全力で支えるとともに、あらゆる災害やリスクに強いまちづくりを進めます。

- コロナ対策への全力支援の継続
- 災害に強いまちづくりの推進・拡充
- 安全・安心のまちづくりの拡充

4 未来につながる農業力の強化

菊池の農業の一層の強化と持続的発展のために、関係機関との連携を強化し営農組織化や後継者対策・スマート農業を支援します。

- 農業後継者の育成支援
- 農業法人化の促進・支援
- 生産ノウハウのデータ化などスマート農業の促進支援
- 菊池基準の一層の普及、販売ルート拡大支援

7 総活躍社会と市民参画型のまちづくり

女性・若者が輝きながら新しいことに挑戦できる環境と、高齢者が生きがいと楽しみを感じる社会づくり、市民参画型のまちづくりを進めます。

- 子育てママさんの自宅副業マッチング支援
- チャレンジショップによる手仕事・小商い事業お試し支援
- 高齢者・中高生・幼保園児との世代間交流促進
- 市民連携の「はなまち」づくりの推進
- 市民力を活用した緑化・景観整備の推進

2 人が集まる魅力のまちづくり

自然と健康を柱に、菊池の魅力を高めて国内外のファンを増やし、多くの人々が観光・仕事で訪れ交流する、元気なまちづくりを進めます。

- 自然と健康を特色にした「テレワークタウン菊池」の構築
- 地域商社を展望したまちおこしDMO/DMCの促進
- アウトドア型観光産業の育成支援
- 菊池一族歴史街道と菊池ファンクラブによる関係人口の構築
- 温泉街魅力化プロジェクト
- ウォーカブルシティ(歩ける滞在型のまち)の整備促進

5 教育と人財育成

郷土愛と自主・自立の精神に富む人財育成に注力します。また、地域の歴史・文化をさらに掘り下げ、知財化・活用を進めます。

- 「キクロス・カレッジ」の創設
- 高校魅力化の支援と地元3高校の応援ファンド組成
- プラチナ人財育成塾の拡充(中高生向け)
- 郷土教育推進と伝統文化継承のための社会クラブ化促進
- 菊池一族の歴史文化コンテンツの一層の磨き上げ

8 デジタル行政と行政サービスの革新

費用対効果を重視したデジタル行政化を進め、迅速で利便性の高い市民ファーストの行政サービスを提供します。持続可能な財政運営に努め、一層の健全化を推進します。

- ふるさと納税10億円の実現
- 公共施設の計画的削減・合理化を着実に推進
- 事務ICT化の推進による事務合理化と利便性向上を推進
- ビッグデータ公表による行政情報の民間活用推進

3 強い商工業づくり

産官学金の連携を深め、商品開発力や発信力を高めるとともに、キャッシュレスやICT活用による経営力強化を支援します。また、新規起業者を支援し、起業率の向上を目指します。

- 専門家によるビジネスアドバイスの斡旋・支援(低料金の副業マッチング)
- 起業塾開校による創業支援(新規起業の伴走指導・支援)
- 産官学金連携の場「ビジネスサロン」促進支援(商品開発や商売横展開)
- 商店街キャッシュレス化の促進支援
- グルメ店・通販グルメ(食品加工)の開業・拡大の促進・支援

6 人と環境を大切にすまちづくり

恵まれた自然環境の中での健康な暮らしを何よりも大事にします。子育て世代や高齢者に優しい、誰もが住みたくなる、誰も取り残さないまちづくりを進めます。

- 健康が幸せの源!「市民健幸プログラム」の策定・実施
- 高齢者や観光客の交通手段を確保する「地域交通協同会社」の研究・具体化
- 地域ぐるみで子育てを支援する社会づくりの推進
- 暮らしと環境を大切に「新・環境条例」の制定
- 菊池版ナショナルトラストの研究・具体化
- 地域一体となった住宅隣接農地の住宅化支援

